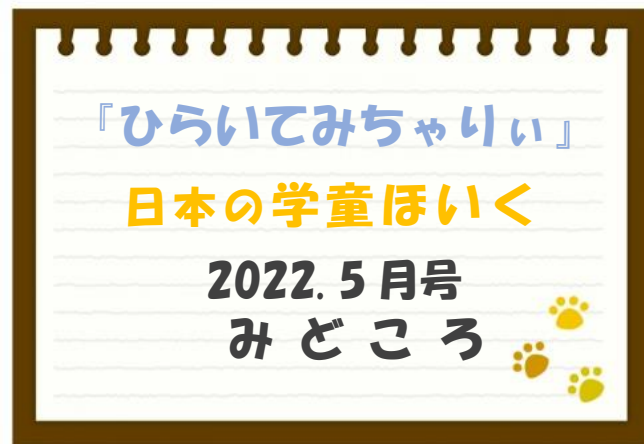
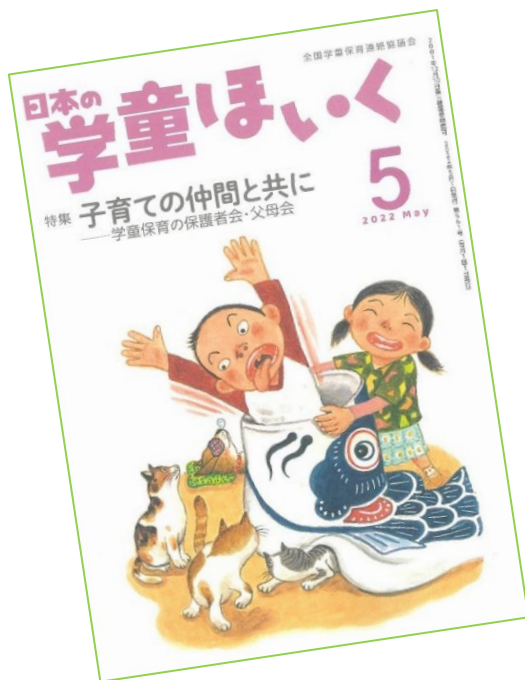




福岡県学童保育連絡協議会
5月号担当：まあすけ



今月の特集

子育ての仲間と共に 学童保育の保護者会・父母会

- P10 保護者 子どもをまんやかに“できること”を少しずつ積み重ねて
P13 保護者 父母会はプロフェッショナル集団 みんなの力を最大限、発揮して
P18 保護者 「保護者同士のつながり」を引き継いでいくことを願って
P22 指導員 「子どもたちにとって」を礎に共に考えあう関係を築く
P27 編集部 保護者会・父母会の役割、大切さを
あらためてたしかめあいましょう



保護者会の大切さ、楽しさが伝わってきます。



「講座」保育とは、未来を共に語り創ること 第2回「未来を創る権利」と子どもの探求心

福島大学名誉教授 大宮 勇雄 氏

第2回の冒頭は、筆者が所属する組織の声明「ロシアのウクライナへの軍事侵攻に抗議します」の紹介と、「本誌が皆さんに届く頃、平和への見とおしがついていることを切に願います。」と平和への願いから始まります。



～子どもの探求は、命あるものやみんなで育てているものを大切にしなければならないという「道徳」や「愛情」をとくに踏み越えてしまいまず。そこに「常識」や「きまり・規範」との衝突が起こり・・・子どもの探求心への共感と理解が必要です。～P50 より抜粋

「**たのしいな**」このコーナーでは、通常の学童保育での遊び・工作・おやつづくりを紹介しています。(P34~35)

5月号は、岡山県津山市の児童クラブが長年、沖縄の学童保育と食の交流を行っていることから、沖縄から送られてきた「もずく」で作った『もずく丼』のレシピを紹介しています。

「もずくもおやつになるんじゃないかなあ〜！」と保護者の方々も喜んでくださったそうです。

もちろん、子どもたちにも大好評だったそうです(^_^)



まあすけおすすめ・・・

保護者の方の学童への思いがつづられている

「**出会い 集い 父母会**」(P61)

今月は、神奈川県横浜市の保護者の方の投稿です。

タイトルは『**心意気と助け合いを力に、これからも楽しい父母会を！**』

投稿された方は、初めて参加した保護者会で市連協の担当役員が決まらず時間が過ぎていく中、ご自身は結婚後に移り住んだ縁もゆかりもない地で、これを「保護者同士親しくなれる機会」と

捉え、「できる人ができることをやればいい」との気持ちで立候補したそうです。

子どもさんが在籍する学童クラブの保護者会活動での事、連協担当役員ならではの他クラブとの交流と情報共有など、役員ならではの様々な経験と思い、そして父母会の楽しさが綴られています。コロナ禍の中で保護者会も大きく変化し、保護者会はリモート開催に・・・

それでも参加率は対面時となんら変わりなかったとのこと。なるほどのヒントがたくさん詰まっています！



まあすけおすすめ・・・その2

絶対ぜったい外さないでいただきたいのが、編集後記です！

各県から推薦され集まった編集委員の方々が、学童ほいく誌をひとりでも多くの方に読んでもらいたいという熱い思いを込めて、各号の記事に対する思いなどが書かれています。

「日本の学童ほいく」誌は、日本中の選抜された保護者、指導員、学童保育研究者の方々との編集会議をもとに、学童保育に特化して構成して作られた唯一の月刊誌です。

福岡県連協は、この月刊誌をぜひ、たくさんの保護者、支援員、学童保育関係者の方々に読んでいただきたいと思い、見どころ【ひらいてみちゃりい】を配信しています。

毎月、担当を変えて、それぞれの視点から、見どころを紹介しています。

是非、購読申し込みをお待ちしております。

申込先：福岡県学童保育連絡協議会

FAX (093-662-6006)

TEL (093-662-6000)

第47回全国学童保育指導員学校のご案内

巻末には、各都道府県の日程と全体会及び講座のお知らせが掲載されています。

九州（福岡）会場の日程及び全体講義は下記のとおりです。

● と き 2022年6月5日（日）
午前10時30分～午後4時30分

● 開催方法 Zoomによるオンライン開催

● 受講料 2,500円

◆ 全体講義

「子どもとともに今を生きる～子どもの声が聞こえてくるには～」

講師 杉田 真衣（東京都立大学）